

平成24年
10月

千代田だより

第19号

社会福祉法人ケアネット 小規模多機能ホーム 倶楽部千代田會館 中野区本町 5-10-4 電話 03-3384-6203

ご利用者様もスタッフも本気で楽しむこと

あ、楽しそうだな、と興味を持っていたことが大切なんです。



「ゆっくりでいいですよ～」ご利用者様がカゴに投げ込むのをみんな優しく見守っています。紅組白組の対抗戦でしたが、敵味方関係なくお互いにエールを送りあっています。

キンモクセイの香り漂う十月、倶楽部千代田會館ではこれまで第一回の秋の運動会を行いました。運動会はほとんどのご利用者様にとって思い出深いものです。朝早くからお弁当を作って家族みんなで応援しましたね。一等賞でもビリケットでも校庭には大歓声が飛び交う、そんな雰囲気をお楽しみしました。まずは準備体操。ラジオ体操なんて忘れ



競技に使う用具は、ほとんど館内にあるものを使っています。玉入れのカゴは洗濯に使っているカゴ、風船バレーのネットは夏にグリーンカーテンをやったときの余りです。

やったよという方でも音楽が掛かると自然に体が動きます。ひよっとしたら五十年以上ラジオ体操をされたことが無い方もおられたかもしれません、それでもしっかり体が憶えていらっしやいました。すごいものですね。第一種目は玉入れです。洗濯カゴにみんなが玉を投げ込みます。紅白戦で行いましたが



ほ～ら、〇〇さんそっち行ったよー。「まかしとき!!」

勝ち負けはあまり関係ありません。ご利用者様のADLに合わせ、マイペースで楽しんでいただきました。第二種目は風船バレー。やはり紅白に分かれて十先取したチームが勝ちです。これもご利用者様が本気でアツくなるスポーツです。自分の持ち場にボールが回って来ても、つい居眠りをしてしまつて頭でレシーブしてしまうのもご愛嬌です。

こういうレクリエーションはスタッフもご利用者様と一体になって本気で楽しまないといけません。スタッフと一緒に歓声を上げて楽しさを分かち合い、昔あんなに夢中になったあの感覚を全身によみがえらせることは、老化の防止にとっても効果があることです。

避難訓練

倶楽部千代田會館では本年度はほぼ毎月のようにご利用者様にもご参加頂き避難訓練を行っています。こういった施設での火災発生が悲惨な事故となってしまうことは常々報道されている通りですし、昨年発生した東日本大震災以来、国民の防災意識がさらに高まっているという社会的な状況もあります。定期的に中野消防署のアドバイスも受けつつ、遭遇する災害がどのような状況であってもスタッフはパニックに陥ること無く、自然に体が動いてご利用者様の避難誘導を滞りなく行えるよう、常に意識して訓練を実施しています。

十月は初めての試みとして、本施設の災害時一時避難場所である中野二中へ（今回は訓練ですので隣の公園へ）ご利用者様を実際に避難誘導する訓練を行いました。幸い気候にも恵まれ、ご利用者さまにはちよっと変わったお散歩気分が訓練に参加して頂きました。今後もスタッフは常に緊張感を持って防災意識をさらに高めていきたいと考えています。



いつものお散歩コースにもなっています



多くのボランティアさんに支えていただいています

倶楽部千代田會館の活動はボランティアの皆さんにも支えていただいております。毎週本の朗読をしてくださる方、腹話術で健康のことなどを解りやすくお話しして下さる方、ご利用者様に常に寄り添ってお話し相手になってくださる方など、毎日のように皆さんの心意気を有難く頂戴しております。

ご利用者様も「今日は〇〇さんが来る日かしら？」と楽しみにお待ちになっています。

あまり難しいことは考えなくてもいいんだと思います。ご利用者さまの中にはご自分の意思をうまく表現できない方もいらっしゃいます。それでもそばに寄り添ってお相手して頂くだけで、お互い心が安らぐものです。

趣味を披露したい、誰かの力になりたいと思う方は、老若男女問わずお気軽にお問い合わせ合わせください。お待ちしております。

ご利用を検討されている皆さま

お気軽に下記電話番号までご相談ください。

ご本人さまやご家族さまの目学を随時受け付けております。



東京メトロ丸ノ内線方南支線
中野新橋駅から徒歩1分
木造京町屋風の建物です



倶楽部千代田會館とケアネットのホームページ
<http://www.yayoi-home.com/takinou.php>

集めています

ケアネットでは、引き続き地域貢献活動の一環として、「ペットボトルキャップ回収」を行っています。集まったキャップはワクチン等に交換され途上国の医療等に役立てることが出来ます。地域でご協力いただけましたらお気軽に倶楽部千代田會館までお持ちください。またご家族のかたは送迎のドライバーまたはケアマネにお渡しいただければお預かりします。

小規模多機能ホームとは、地域の高齢者の方がいつまでも顔なじみの地で、住み慣れた家でお過ごしいただくための様々なサービスをご提供する、高齢者のための施設です。